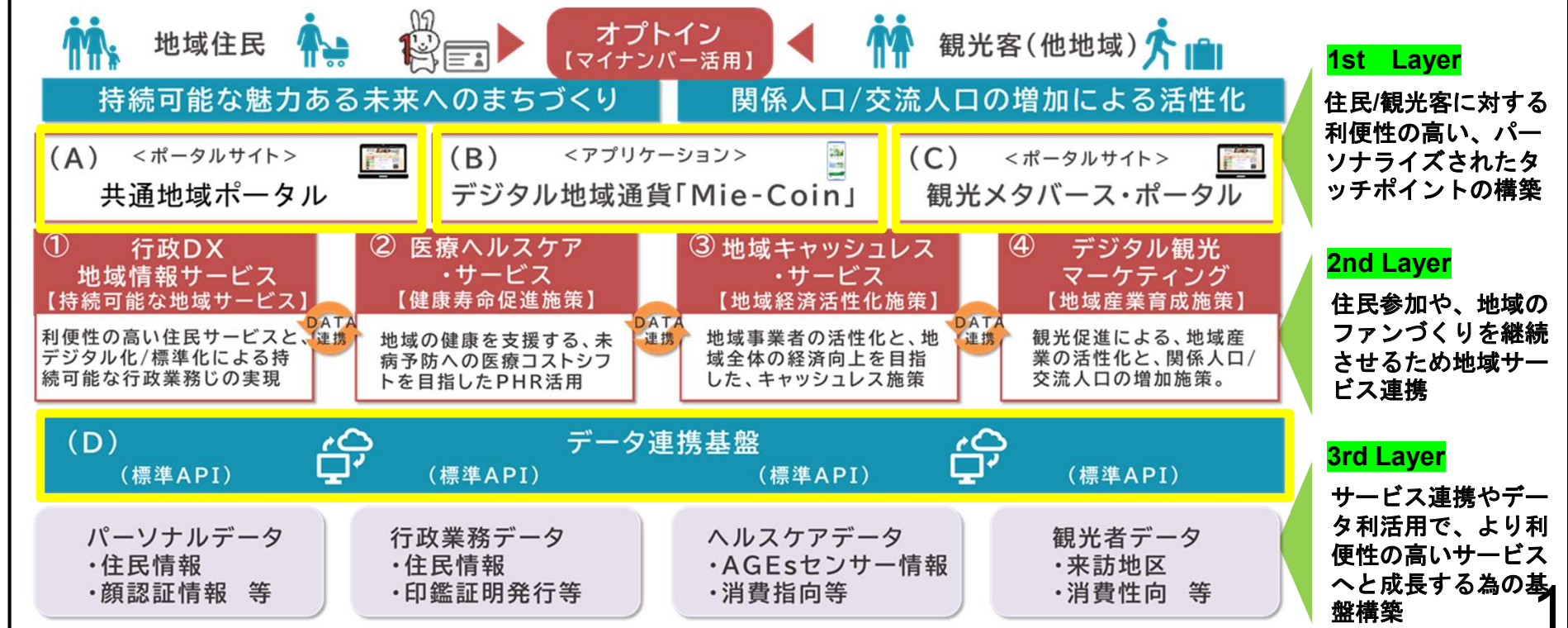


デジタル田園都市国家構想「三重広域連携モデル」

実施地域	三重県 多気町・大台町・明和町・度会町・紀北町	交付金区分	TYPE 2
実施主体	三重県 多気町・大台町・明和町・度会町・紀北町・三重広域連携スーパーシティ推進協議会		
事業概要	◇本地域は、過疎化・少子高齢化という日本の重要課題を抱えた最たる地域となっている。この人口減少の要因を分析すると、少子高齢化の進行以外に、地域に働く場や住まい等の生活環境が十分に整っておらず、進学や就職をきっかけとして、若い世代が県北勢方面や名古屋市等の大都市に流出していることが大きい。また、観光統計によると、有名な伊勢志摩地域から三重県中南勢となる本地域への周遊率は2.6%と最も低い状況にある。 ◇このようなことから周辺自治体が広域に連携し、魅力ある地域資源の活用による地域の活性化や人々が住みたくなる健康で安心なまちづくりを目指し、地域活性化の土台となる各町が共用モデルとして活用ができる<u>三重広域連携DXプラットフォーム構築事業</u>に取り組む。本年度事業として、まずは住民や観光客のユーザーインターフェースとなるポータルサイト構築や、中心的サービスとなるデジタル地域通貨の普及促進事業を進める。		

取組内容

地域活性化の土台となる三重広域連携DXプラットフォーム構築「初期フェーズ」の実施



サービスイメージ図(概要)

事業の実施によって解決したい課題又は実現したい地域のすがた

取組内容

2022年度事業

デジタルサービスを住民や観光客などに届ける為のユーザーインターフェース構築

【5町地域住民】

自分に合った情報
配信で、利便性向
上、デジタル利用が
促進！



地域商品券などで
地域の消費拡大！

【地域事業者】



お得な地域通貨で
地域の消費促進！

【観光客】



土地勘のない観光客
も、行きたいところに
楽々お出かけ！



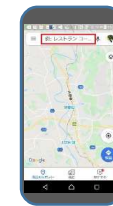
(A) 地域ポータルサイト

- ・パーソナライズメニュー
- ・地域情報/学校情報
- ・利用者インセンティブ管理



(B) デジタル地域通貨

- ・らくらくキャッシュレス決済
- ・専用端末不要
- ・地域ポイント/商品券連携



(C) MAPベースポータル

- ・位置情報起点のPUSH
- ・Twitter活用の情報発信
- ・On/Offで防災情報発信

2023年度以降

サービスの継続的な拡充で、より便利で魅力的な地域へ、自走可能な事業へと発展



大好きな地元でリ
モート就業

地域ECで
儲かる
地元産業



メタバース学校で
大勢の友達と楽
しく勉強！



有事の際は、リア
ルタイムな情報配
信で安全確保

